

横浜港における台風15号の被害状況について【速報】

令和元年9月9日 17時現在の主な被害状況【速報】は以下のとおりです。

- 1 南本牧はま道路
走錨した船の接触により、南本牧へ向かう橋梁が損傷

【損傷した橋梁】



【接触した船】



【はま道路橋梁の表面①】

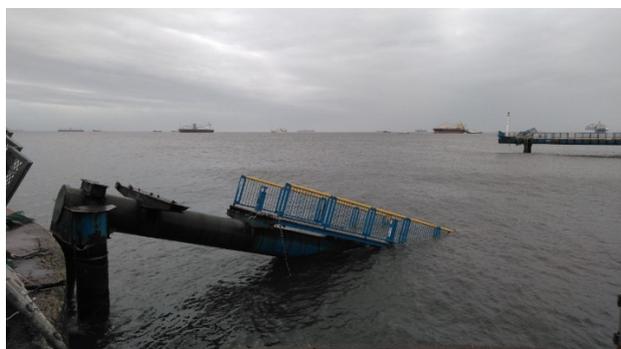


【はま道路橋梁の表面②】



- 2 本牧海釣り施設

【走錨した船の接触により、沖に向かう棧橋が落下・波浪等により管理棟が損傷】



3 本牧ふ頭

【D突堤でコンテナの一部が散乱】

【護岸上部工倒壊】



4 その他

- (1) 国道357号線（横浜ベイブリッジ首都高下）が仮設ガードレールの転倒等により不通
- (2) 各ふ頭にて一部漏水による停電発生
- (3) 新港ふ頭・山下ふ頭他で倒木や施設に被害あり

5 今後の対応

現在、国土交通省関東地方整備局・横浜港埠頭株式会社・横浜川崎国際港湾株式会社をはじめ、関係者と連携を図り、被害の詳細を調査中です。

調査結果を踏まえ、復旧に向け、迅速に対応していきます。

お問合せ先

港湾局総務課長 菅谷 良一 Tel 045-671-2872